

HOME > イベント > セミナー・シンポジウム2016年実績

## ○ セミナー・シンポジウム

### セミナー・シンポジウム2016年実績

日程／場所	テーマ／講師
2月2日(火) 10:00～11:30	◆第107回セミナー 『 <a href="#">コーポレートガバナンスとCFO</a> 』 藤田 純孝 氏 日本CFO協会 理事長
2月23日(火) 10:00～11:30	◆第108回セミナー 『 <a href="#">コーポレートガバナンス・コードへの対応状況～2015年12月末時点のデータを中心に</a> 』 渡邊 浩司 氏 東京証券取引所 上場部企画グループ課長
3月23日(水) 10:00～11:30	◆第109回セミナー 『 <a href="#">投資家フォーラム活動報告</a> 』 江口 高顯 氏 江良 明嗣 氏 松原 稔 氏 投資家フォーラム運営委員
5月10日(火) 10:00～11:30	◆第110回セミナー 『 <a href="#">日本取引所自主規制法人の役割と最近の活動～「上場会社における不祥事対応のプリンシプル」の策定を中心に</a> 』 田中 大介 氏 日本取引所自主規制法人 上場管理部 総務グループ課長
5月25日(水) 10:00～11:30	◆第111回セミナー 『 <a href="#">経営陣への適切なインセンティブ付与に向けた取組について</a> 』 黒田 嘉彰 氏 経済産業省 経済産業政策局 産業組織課 課長補佐(総括)
6月7日(火) 10:00～11:30	◆第112回セミナー 『 <a href="#">金融機関のガバナンス・コード対応～金融庁検査官の経験を踏まえて</a> 』 杉野 聡 氏 牛島総合法律事務所 弁護士 元金融庁検査局総務課 専門検査官
7月14日(木) 10:00～11:30	◆第113回セミナー 『 <a href="#">“セブン&amp;アイ”で起きた本当のこと - コーポレートガバナンスの観点から読み解く</a> 』 牛島 信 日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 理事長 牛島総合法律事務所 代表弁護士、作家
9月1日(木) 10:00～11:30	◆第115回セミナー 『 <a href="#">分岐点が迫っている日本のコーポレート・ガバナンス</a> 』 ジョン ブカナン 氏 ケンブリッジ大学ビジネスリサーチセンター リサーチアソシエイト
9月8日(木) 10:00～11:30	◆第114回セミナー 『 <a href="#">会社役員に知ってほしい女性活躍推進法</a> 』 阿部 充 氏 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長
10月13日(木) 10:00～12:00	◆第116回セミナー 『 <a href="#">グローバル投資家が期待する日本のコーポレート・ガバナンス</a> 』 “Global Investor Expectations of Corporate Governance in Japan” ジェイミー アレン 氏 アジア・コーポレート・ガバナンス・アソシエーション(ACGA) 事務局長 Founding Secretary General, Asian Corporate Governance Association
11月24日(木) 10:00～11:30	◆第117回セミナー 『 <a href="#">証券取引等監視委員会の課題</a> 』 佐々木 清隆 氏

証券取引等監視委員会事務局長 兼 金融庁総務企画局IFIAR常設事務局設立準備本部長

11月29日(火) 10:00~11:30	◆第118回セミナー 『 <a href="#">企業の短期主義について～コーポレート・ガバナンスの視点から</a> 』 鶴 光太郎 氏 慶應義塾大学大学院商学研究科教授
12月7日(水) 10:00~11:30	◆第119回セミナー 『 <a href="#">2017年定時株主総会に向けた検討課題～社外取締役としてご留意いただくべき点を中心に～</a> 』 牧野 達也 氏 三菱UFJ信託銀行株式会社 法人コンサルティング部 部付部長

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第107回「コーポレート・ガバナンスとCFO」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第107回セミナー 「コーポレート・ガバナンスとCFO」

【日時】	2016年2月2日(火) 10:00~11:30
【場所】	WTCコンファレンスセンター Room A(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル3F)
【出演者】	藤田 純孝 氏(日本CFO協会 理事長)

#### ■ セミナーの趣旨

日本のコーポレート・ガバナンスの進展に伴ってCFO(最高財務責任者)の役割がますます重要になってきています。CFOとは単なる財務・経理担当役員ではなく、CEOに協力し、企業価値を持続的に向上・成長させるために成長戦略と財務戦略を推進し、内部統制の整備を含めたリスクマネジメントを行う役割が期待されています。コーポレートガバナンス・コードの5つの基本原則にもCFOは密接に関係し、法務や企画担当役員の協力を得て、会社に最適なコーポレート・ガバナンスと設計、運営にあたります。

本セミナーでは、伊藤忠商事でCFOを務められた日本CFO協会の藤田純孝理事長から、コーポレート・ガバナンスにおけるCFOの役割、CFOのあるべき姿・期待、現状・課題及び伊藤忠商事におけるCFOのご経験をお話いただく予定です。

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎藤田 純孝(ふじた・すみたか)

日本CFO協会 理事長

伊藤忠商事 理事

古河電気工業 社外取締役、オリンパス 社外取締役

経歴:

1965年 伊藤忠商事入社

1995年 取締役業務部長

1997年 常務取締役

1999年 専務取締役CFO

2001年 取締役副社長CFO

2003年 取締役副社長職能管掌(兼)CFO(兼)チーフコンプライアンスオフィサー

2006年 取締役副会長

2007年 オリエン트コーポレーション 社外取締役

2008年 伊藤忠商事 相談役

古河電気工業 社外取締役(現任)

2009年 日本板硝子 社外取締役

2010年 NKSJホールディングス 社外取締役

2011年 伊藤忠商事 理事(現任)

日本CFO協会 理事長(現任)

2012年 オリンパス 社外取締役(現任)



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第108回「コーポレートガバナンス・コードへの対応状況」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第108回セミナー

「コーポレートガバナンス・コードへの対応状況～2015年12月末時点のデータを中心に」

【日時】	2016年2月23日(火) 10:00～11:30
【場所】	WTCコンファレンスセンター Room A(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル3F)
【出演者】	渡邊 浩司 氏(東京証券取引所 上場部企画グループ課長)

#### ■ セミナーの趣旨

昨年6月よりコーポレートガバナンス・コードが適用され、6月総会の上場会社のガバナンス・コードへの初年度の対応(コーポレート・ガバナンス報告書の提出)が昨年12月末に出揃いました。各社がどのようなガバナンス・コードの取り組みを行っているのか、どのような開示を行っているのか、上場会社の関係者にとって関心の高いところだと思われます。

本セミナーでは、東京証券取引所上場部の渡邊課長から、12月末時点でコーポレート・ガバナンス報告書を提出した1850社超の分析、および主要原則の開示例について、解説いただきます。

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎渡邊 浩司(わたなべ・こうじ)  
東京証券取引所 上場部企画グループ課長

経歴:

2000年東京大学法学部卒業後、株式会社東京証券取引所入社。株式部、決済管理部、株式会社日本証券クリアリング機構出向等を経て、2008年より現職。ダートマス大学経営大学院(MBA)。

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第109回セミナー 「投資家フォーラム活動報告」

【日時】	2016年3月23日(水) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	投資家フォーラム運営委員 江口 高顯 氏 戸矢 博明 氏 松原 稔氏

#### ■ セミナーの趣旨

企業と投資家の対話の重要性が指摘されるなかで、企業からコーポレート・ガバナンスのみならず、経営に関する幅広い事項について、投資家の多数意見を事前に知りたいという要望が増えている。

コーポレート・ガバナンスや企業と投資家の対話のあり方をめぐって、今後ともわが国において活発な議論が進められていくことが予想される。投資家フォーラムは、機関投資家が自らに寄せられた期待に応えられるよう、そして、わが国上場企業の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献できるよう、機関投資家のさまざまな意見を集約して情報発信している。

当セミナーでは、投資家フォーラムでのこれまでの活動を報告する。  
(投資家フォーラムより)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎江口 高顯(えぐち・たかあき)  
投資家フォーラム運営委員

経歴:

日系機関でマクロ経済予測に従事した後、1989年より米系および英系会社にて投資技術開発ならびに運用業務に携わる。

2003年から株式議決権行使を担当。

金融庁「日本版スチュワードシップ・コードに関する有識者検討会」元メンバー。

経済産業省・企業報告ラボ・企画委員会および同「コーポレート・ガバナンスの対話の在り方分科会」メンバー。

現在は、一橋大学大学院国際企業戦略研究科博士後期課程(経営法務)に在籍する傍ら、コーポレート・ガバナンスに関連する活動に従事している。

◎戸矢 博明(とや・ひろあき)  
投資家フォーラム運営委員

経歴:

リム・アドバイザーズ 日本担当マネージング・ディレクター

東京大学経済学部、ペンシルベニア大学ウォートン・スクール卒(経営学修士)。企業評価、アクティブ投資の経験17年。1993年大蔵省(現財務省)入省。主計局、経済企画庁(現内閣府)出向等を経て、1998年ゴールドマン・サックス証券会社入社。東京とニューヨークにて金融、交通、ハイテク分野のM&Aを手がける。オリンパス・キャピタル(プライベート・エクイティ会社)を経て、2004年よりリム・アドバイザーズにて日本・アジア各国の株式・債券運用に従事。経済産業省「企業報告ラボ」「持続的成長への競争力とインセンティブ～企業と投資家の望ましい関係構築～」(伊藤レポート)等の委員、投資家フォーラム運営委員を務める。ACGAメンバー。

◎松原 稔(まつばら・みのる)  
投資家フォーラム運営委員

経歴:

1991年より年金運用にかかる運用管理、運用企画業務携わる。2008年から責任投資担当。

2000年年金資金運用研究センター客員研究員、2005年年金総合研究センター客員研究員。

日本証券アナリスト協会セミナー企画委員会委員、企業価値分析におけるESG要因研究会委員(-2015.6)、社会的責任投資フォーラム運営委員、PRI(国連責任投資原則)日本ネットワークコーポレートワーキンググループ議長。

環境省「持続可能性を巡る課題を考慮した投資に関する検討会」メンバー。

◇投資家フォーラムホームページ

<http://investorforum.jp/>



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第110回「日本取引所自主規制法人の役割と最近の活動～「上場会社における不祥事対応のプリンシプル」の策定を中心に」

[→イベントトップ](#)

## ○ セミナー

### 第110回セミナー

「日本取引所自主規制法人の役割と最近の活動  
～「上場会社における不祥事対応のプリンシプル」の策定を中心に」

【日時】	2016年5月10日(火) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	田中 大介 氏(日本取引所自主規制法人上場管理部 総務グループ課長)

#### ■ セミナーの趣旨

昨今の企業不祥事の実情を踏まえ、日本取引所自主規制法人は「上場会社における不祥事対応のプリンシプル～確かな企業価値の再生のために～」を策定しました。このプリンシプルは、不祥事に直面した上場企業が、的確な原因究明と再発防止等を通じて速やかに信頼を回復し、企業価値の再生を確かなものとするための拠り所となることをねらいとするものです。

本セミナーでは、日本取引所自主規制法人田中課長より、同法人の役割・責務をお話いただくとともに、新たに策定したプリンシプルについて、策定の背景、各所から寄せられた意見、プリンシプルを構成する各原則の内容等について解説いただきます。

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎田中 大介(たなか・だいすけ)

日本取引所自主規制法人 上場管理部 総務グループ課長

1997年東京大学経済学部卒業、株式会社東京証券取引所入社。

債券部、上場部、情報サービス部等を経て、2015年より現職。

ミシガン大学経営大学院(MBA)。

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第111回セミナー 「経営陣への適切なインセンティブ付与に向けた取組について」

【日時】	2016年5月25日(水) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	黒田 嘉彰 氏(経済産業省 経済産業政策局 産業組織課 課長補佐(総括))

#### ■ セミナーの趣旨

我が国企業の「稼ぐ力」向上に向け、「攻め」の経営判断を促すためには、経営陣に対して中長期の企業価値向上インセンティブ付与していくことが重要である。この点、会社役員への報酬について、平成28年度税制改正において一定の譲渡制限付株式(いわゆるリストラクテッド・ストック)を法人税法上損金算入の対象とすることや、利益連動給与の対象となる指標の範囲の明確化等の措置が講じられた。また、本年2月、会社役員の訴訟リスクに対応する会社役員賠償責任保険の保険料負担について、税務上の取扱いが明確化されたところである。本講演では、経営陣への適切なインセンティブ付与に向けた取組の内容について紹介を行う。(経済産業省より)

[会社役員賠償責任保険の保険料に関する税務上の取扱いについて]

<http://www.meti.go.jp/press/2015/02/20160224004/20160224004.html>

[「攻めの経営」を促す役員報酬 ～新たな株式報酬(いわゆる「リストラクテッド・ストック」)の導入等の手引～]

<http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160428009/20160428009.html>

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎黒田 嘉彰(くろだ・よしあき)

経済産業省 経済産業政策局 産業組織課 課長補佐(総括)

2003年、経済産業省に入省。2014年9月より現職。



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第112回「金融機関のガバナンス・コード対応～金融庁検査官の経験を踏まえて」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第112回セミナー 「金融機関のガバナンス・コード対応～金融庁検査官の経験を踏まえて」

【日時】	2016年6月7日(火) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	杉野 聡 氏(牛島総合法律事務所 弁護士 元金融庁検査局総務課 専門検査官)

#### ■ セミナーの趣旨

平成25年度以降の金融モニタリングの大幅な見直しや平成27年6月のコーポレートガバナンス・コード施行の影響を受け、金融モニタリングにおけるガバナンスの位置づけは大きく変わってきています。そこで本セミナーでは、ガバナンスに係る金融モニタリングに専門チームの一員として関与した経験に基づき、検査官の目線でこれまでの変遷を振り返り、今後の展開を予想します。  
また、コーポレートガバナンスに関する当局の意識をご理解いただくとともに、各社でのご対応にも役立てていただくことを目的とし、基本方針やモニタリングレポート、コーポレートガバナンス報告書の記載の検討を行います。

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎杉野 聡(すぎの・さとし)  
牛島総合法律事務所 弁護士  
元金融庁検査局総務課 専門検査官

1999年3月東京大学法学部、2009年5月コーネル大学ロースクール(LL.M.)卒業。2003年10月牛島総合法律事務所入所。2009年9月～2010年6月Dewey and LeBoeufロンドンオフィス、2013年1月～2015年9月金融庁検査局総務課(専門検査官)・法令等遵守調査室に勤務。金融庁では金融機関の経営管理(ガバナンス)、特に取締役会の機能発揮状況に関するモニタリングを担当。  
弁護士としては、金融機関の当局対応案件、企業不祥事調査案件、コーポレートガバナンス・コード対応案件等に従事。



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > [第113回「セブン&アイ」で起きた本当のこと - コーポレートガバナンスの観点から読み解く](#)

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第113回セミナー

「セブン&アイ」で起きた本当のこと - コーポレートガバナンスの観点から読み解く

【日時】	2016年7月14日(木) 10:00~11:30
【場所】	WTCコンファレンスセンター Room A(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル3F)
【出演者】	牛島 信 (日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 理事長、牛島総合法律事務所 代表弁護士、作家)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎牛島 信(うじま・しん)  
日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 理事長  
牛島総合法律事務所 代表弁護士、作家

[略歴]

→ [略歴はこちら](#)



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第115回「分岐点が迫っている日本のコーポレート・ガバナンス」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第115回セミナー 「分岐点が迫っている日本のコーポレート・ガバナンス」

【日時】	2016年9月1日(木) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	ジョン ブカナン (ケンブリッジ大学ビジネスリサーチセンターリサーチアソシエイト)

#### ■ セミナーの趣旨

日本の戦後の企業統治は長所も短所もありながら、大企業の経営陣の思想的構造を築いた。2000年代にアクティビスト・ファンドがその構造に挑戦した際、反抗が強かった。2014年から、ステュワードシップ・コード、コーポレートガバナンス・コード、伊藤レポート、会社法改正など、数多くの手段を通じてファンドが要求していたようなガバナンス変化が実現しそうになっている。しかし、こうしたガバナンスの改正過程は、有利な変化とともに好ましくない側面を伴う危険性がある。英国の例などを見ると、その危険なところが明確になる。(講師より)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎John Buchanan(ジョン・ブカナン)  
ケンブリッジ大学ビジネスリサーチセンターリサーチアソシエイト

##### [略歴]

昭和49年10月 ロイズ銀行グループ入社  
昭和56年1月 同社大阪支店長  
昭和58年8月 同社バルセロナ支店長  
昭和62年10月 エス・ジー・ウォーバーク・アンド・カンパニー入社  
平成4年10月 同社取締役  
平成7年10月 株式会社住友銀行ロンドン支店入社  
平成12年5月 大和証券SBCMヨーロッパ・リミテッド入社  
平成18年8月 ケンブリッジ大学ビジネスリサーチセンター リサーチアソシエイト(現任)  
平成28年6月 株式会社電源開発 社外取締役(現任)

[業績] [ケンブリッジ大学リサーチセンター ホームページ](#)

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第114回「会社役員に知ってほしい女性活躍推進法」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第114回セミナー 「会社役員に知ってほしい女性活躍推進法」

【日時】	2016年9月8日(木) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	阿部 充 (厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長)

#### ■ セミナーの趣旨

女性活躍推進法に基づき、国・地方公共団体、301人以上の大企業は、(1)自社の女性の活躍に関する状況把握・課題分析、(2)その課題を解決するのにふさわしい数値目標と取組を盛り込んだ行動計画の策定・届出・周知・公表、(3)自社の女性の活躍に関する情報の公表を行わなければなりません(300人以下の中小企業は努力義務)。また、行動計画の届出を行い、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良な企業については、申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。認定を受けた企業は、厚生労働大臣が定める認定マークを商品などに付することができます。

(厚生労働省 [女性活躍推進法特集ページ](#)より)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎阿部 充(あべ・みつる)

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 雇用均等政策課長

[略歴]

平成元年4月1日 労働省入省(大臣官房総務課)

平成19年8月24日 雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課育児・介護休業推進室長

平成20年7月11日 青森労働局長

平成26年5月30日 埼玉労働局長

平成27年10月1日 職業安定部派遣・有期労働対策部企画課長

平成28年6月21日 雇用均等・児童家庭局雇用均等政策課長(現職)



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第116回「グローバル投資家が期待する日本のコーポレート・ガバナンス」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第116回セミナー 「グローバル投資家が期待する日本のコーポレート・ガバナンス」

【日時】	2016年10月13日(木) 10:00～12:00 (※逐次通訳にて行います)
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12F)
【出演者】	ジェイミー アレン [アジア・コーポレート・ガバナンス・アソシエーション(ACGA) 事務局長 Founding Secretary General, Asian Corporate Governance Association]

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎Jamie Allen(ジェイミー・アレン)  
アジア・コーポレート・ガバナンス・アソシエーション(ACGA) 事務局長  
Founding Secretary General, Asian Corporate Governance Association

#### ◇略歴詳細

<http://www.cg-net.jp/pdf/Allen.pdf>

◇Asian Corporate Governance Association (ACGA) ホームページ

<http://www.acga-asia.org/index.cfm>



## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第117回セミナー 「証券取引等監視委員会の課題」

【日時】	2016年11月24日(木) 10:00～11:30
【場所】	<a href="#">大手町サンケイプラザ</a> 3階 301+302 (千代田区大手町1-7-2)
【出演者】	佐々木 清隆 氏(証券取引等監視委員会事務局長 兼 金融庁総務企画局IFIAR常設事務局設立準備本部長)

#### ■ セミナーの趣旨

昨年6月のコーポレートガバナンス・コード施行から1年半が経過し、コーポレートガバナンス重視の流れは益々加速しています。そのような流れを踏まえ、本セミナーでは、証券取引等監視委員会事務局長の佐々木清隆氏から監視委員会の活動の概要と変化、その関連でのコーポレートガバナンス重視の方針及びそれを踏まえた監視委活動の中で認識している課題、さらに来年4月に東京に開設されるIFIAR(監査監督国際フォーラム)常設事務局についてご説明いただきます。

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎佐々木 清隆(ささき・きよたか)  
証券取引等監視委員会事務局長 兼 金融庁総務企画局IFIAR常設事務局設立準備本部長

1983年 大蔵省入省  
1993年 OECD(経済協力開発機構)  
2002年 IMF(国際通貨基金)  
2005年 証券取引等監視委員会事務局特別調査課長  
2010年 金融庁検査局総務課長  
2011年 金融庁総務企画局審議官(検査局担当)兼公認会計士・監査審査会事務局長  
2015年 証券取引等監視委員会事務局長  
2016年 現職



特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク

HOME

イベント

ニュース

独立社外取締役導入支援

刊行物

入会案内

CG ネットについて

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第118回「企業の短期主義について～コーポレート・ガバナンスの視点から」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第118回セミナー 「企業の短期主義について～コーポレート・ガバナンスの視点から」

【日時】	2016年11月29日(火) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12階)
【出演者】	鶴 光太郎 氏(慶應義塾大学大学院商学研究科教授)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎鶴 光太郎(つる・こうたろう)

慶應義塾大学大学院商学研究科教授

#### ◇略歴

1960年 東京生まれ。

1984年 東京大学理学部数学科卒業。

オックスフォード大学 D.Phil.(経済学)

経済企画庁調査局内国調査第一課課長補佐、OECD経済局エコノミスト、日本銀行金融研究所研究員、経済産業研究所上席研究員を経て、2012年より現職。

経済産業研究所プログラム・ディレクターを兼務

内閣府規制改革会議委員(雇用ワーキンググループ座長)(2013～2016年)などを歴任。

#### ◇主な著書

『日本的市場経済システム—強みと弱みの検証』(講談社現代新書、1994)

『日本の経済システム改革—「失われた15年」を超えて』(日本経済新聞社、2006)

『人材覚醒経済』(日本経済新聞出版社、2016)

[HOME](#) > [イベント](#) > [セミナー・シンポジウム](#) > 第119回「2017年定時株主総会に向けた検討課題～社外取締役としてご留意いただくべき点を中心に～」

## ○ セミナー

[→イベントトップ](#)

### 第119回セミナー

「2017年定時株主総会に向けた検討課題～社外取締役としてご留意いただくべき点を中心に～」

【日時】	2016年12月7日(水) 10:00～11:30
【場所】	日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク会議室(港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12階)
【出演者】	牧野 達也 氏(三菱UFJ信託銀行株式会社 法人コンサルティング部 部付部長)

#### ■ セミナーの趣旨

2016年株主総会のメインテーマは、コーポレートガバナンス・コード(CGコード)への対応でした。総会当日の質問もCGコード関連のものが増え、ガバナンス向上の担い手として社外取締役に対する注目も高まり、社外取締役指名での質問も増えています。

2017年株主総会でも制定後3年目を迎えるCGコードへの対応がメインテーマとなることが想定されますが、一層厳しくなる機関投資家の議決権行使への対応、監査等委員会設置会社への移行が増える中での機関設計やガバナンス体制、役員報酬制度の見直し等も検討課題となるものと考えられます。

本セミナーでは、これら2017年定時総会に向けた検討課題につき、ことに社外取締役としてご留意いただくべき点を中心にお話をさせていただきます。(講師より)

#### ■ 出演者紹介(敬称略)

◎牧野 達也(まきの・たつや)

三菱UFJ信託銀行株式会社 法人コンサルティング部 部付部長

1987年3月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業

1987年4月 東洋信託銀行株式会社(現三菱UFJ信託銀行株式会社)入社

1989年4月 社外派遣制度により国内留学(慶應義塾大学大学院法学研究科)

1991年3月 慶應義塾大学大学院法学研究科(修士課程)修了

1991年4月 証券代行部配属

2016年6月 現職

(2010年4月～2014年3月まで 専修大学非常勤講師)

#### ◇主な著書

「株主提案権の行使と総会対策」(共著:2013年3月・商事法務)

「監査等委員会設置会社の活用戦略」(共著:2015年9月・商事法務)

「株主総会ハンドブック(第4版)」(共著:2016年3月・商事法務)